

# 令和6年度事業計画

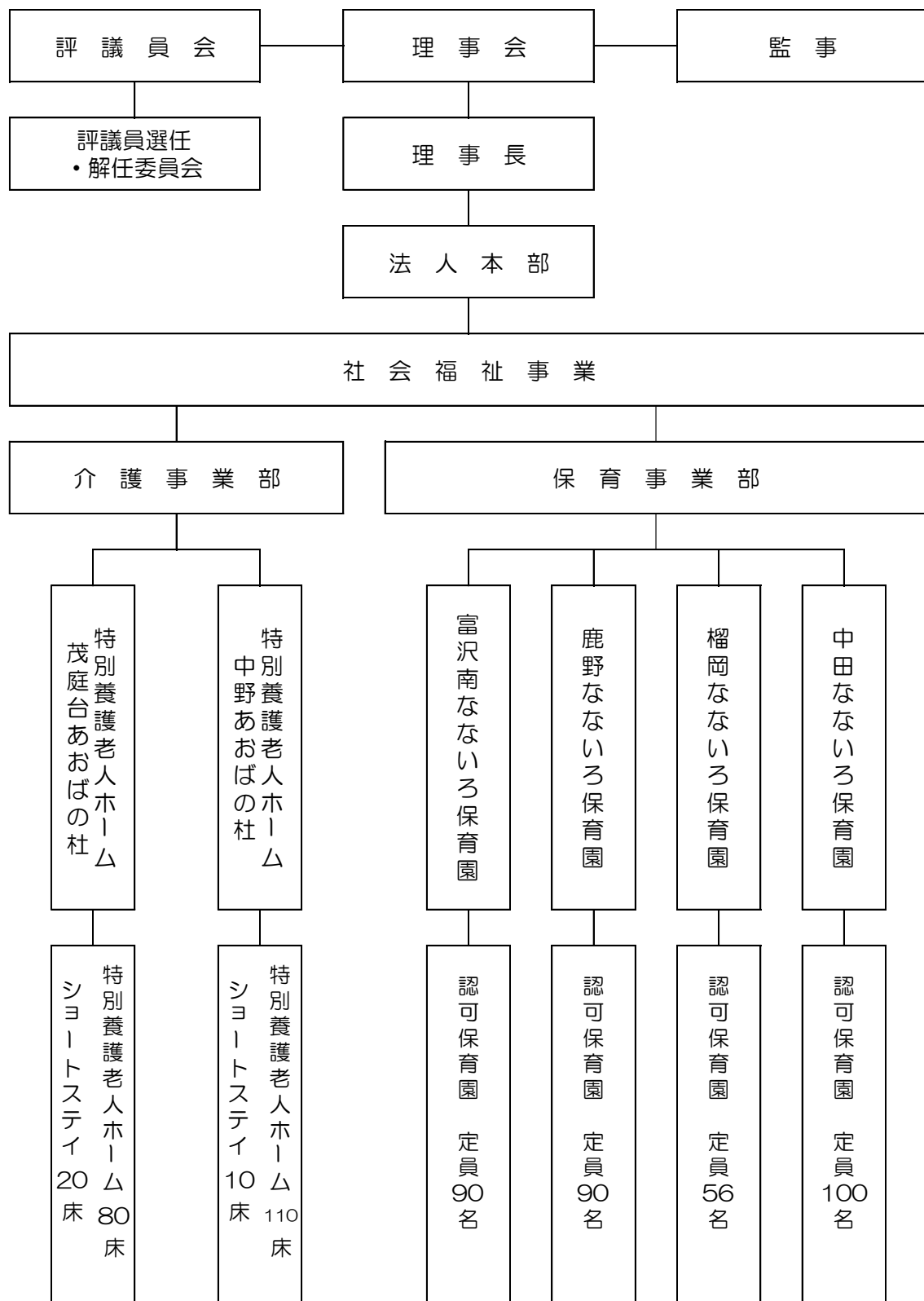


社会福祉法人  
あおば厚生福祉会  
Aoba Welfare

## 目次

I. 法人組織図	・・・・・・・・・・	P1
II. 介護事業部年間計画	・・・・・・・・・・	P2
II. 保育事業部年間計画	・・・・・・・・・・	P24
i. 富沢南なないろ保育園	・・・・・・・・	P27
ii. 鹿野なないろ保育園	・・・・・・・・	P33
iii. 榴岡なないろ保育園	・・・・・・・・	P38
iv. 中田なないろ保育園	・・・・・・・・	P43

# I. 法人組織図



## Ⅱ. 介護事業部年間計画

---

あおば厚生福祉会 介護事業部

### 職員行動理念

まずは、尊敬・配慮  
つぎは、意識・考察  
最後は、思いの実現

尊敬・配慮で利用者様が安らぎ  
意識・考察で利用者様が健康に  
思いの実現で利用者様が笑顔に

- 一. 利用者様は、常に尊敬の念を持ち「敬称」をつけて呼びましょう。
- 一. どんなに忙しくても、利用者様へ「雑」な行動・言動は慎みましょう。
- 一. 利用者様のプライバシーの保護に配慮しましょう。
- 一. 利用者様を常に「見る」ことを意識し、身体的・精神的変化を迅速に察知しましょう。
- 一. 命を預かっている意識を高く持ち、利用者様に関する様々なリスクを未然に防ぐ努力をしましょう。
- 一. 起こってしまったアクシデントは、皆で原因・再発防止についてしっかり考えましょう。
- 一. 利用者様を深く知るため、ご本人やご家族等と積極的に関わりましょう。
- 一. どのような身体状況であっても、利用者様の思いや望みを引き出し、実現できるよう考えましょう。
- 一. 利用者様の残存能力を見極め、できることは行ってもらうようにしましょう。
- 一. どんなに小さなことでも1日1回、何が喜んでもらえるかを考えましょう。

○職員行動理念を実践できるよう、細分化した目標を掲げ取り組みを行います。

また、評価と振り返りを行い、介護サービスの質の向上に努めて参ります。

## 1. 各課別年間予定

---

### 介 護 課

#### 【目標】

一人一人の要介護の心身の状況を踏まえて、利用者様の有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう配慮し支援します。利用者様の身体状況の把握や、より良い生活支援のために多職種との連携を図り、安心・安全なサービス提供に努める事を目標とします。

「笑顔」を大切にしながらケアを提供し、利用者様一人一人がその人らしい生活を送ることができ納得した最期を迎えられるよう、生活歴や家族のニーズの把握に努め、サービスを提供します。また、職員の専門性の向上、常に細やかな配慮の意識、チームワークケアの強化を図り、職員が仕事に喜びとやりがいを感じられることを目標とします。

#### 《茂庭台あおばの杜》

#### 【概要】

- (1) 利用者様に安心して生活をして頂ける環境整備を行い、法人目標である、「尊敬、配慮、意識、考察、思いの実現で利用者様を笑顔に」を職員一丸となり実践する。
- (2) 質の高いサービスを提供するためには、知識や介護技術の向上だけではなく、接遇・コミュニケーション能力の向上が必要と考える。利用者様一人ひとりと向き合い、笑顔を忘れず寄り添える介護を目指す。
- (3) 新人職員や中途職員それぞれのレベルに合わせて助言・指導、外部研修を通して意識向上・スキルアップを目指す。
- (4) 中野あおばの杜との法人間連携を強化し、情報共有や協力体制の構築、利用者様に対するより良いケアへの反映を目指す。
- (5) 日々の業務の中で気づきや疑問等を会議の議題として話し合い、必要に応じ改善策を考え、利用者様と職員互いに負担が掛かりすぎる事のない勤務体制を目指す。

#### 【感染災害についての取り組み】

新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染対策の徹底や委員会活動の強化・情報収集・勉強会を行い、感染状況や情報をもとにマニュアルを改訂し多職種との連携を図りながら、BCPに沿った訓練の実践を行う。

#### 【生活の質向上への取り組み】

施設サービスの基本となるサービス計画書に基づいたケアの実施は、利用者様にとって必要な介護支援が適切に受けられるとともに、利用者様ひとりの個別援助計画の作成、実施を行い日常的、社会的役割を持って頂ける施設づくりを念頭に置き、関係職種との連携に基づきサービスの質の向上に向けて、研修や勉強会を取り入れ介護技術向上に努める。

#### 【事故防止対策への取り組み】

利用者様が安心して生活を送って頂けるよう日頃の状態把握と身体の変化を見逃さず、介護職員は常に「見る」を意識し日頃から事故防止に努め、ヒヤリハットの分析を行い、事故発生時には、報告、連絡、相談が速やかにできるよう、意識づけを徹底し、事故防止対策を多職種と連携しミーティングや会議を行い、迅速に対応するよう努める。

#### 【認知症ケアの向上取り組み】

- ① 認知症高齢者の生活に対応すべく、環境整備を実施する。
- ② 認知症ケアに関する知識を高める為、認知症の勉強会を実施する。
- ③ 認知症ケアの専門性を高める為、外部研修の参加を増やしスキル向上を目指す。

#### 【職場研修の取り組み】

利用者様に対する施設サービスの質の向上と健全な運営を行う為、施設全体での取り組みとして、研修内容を設定し、その内容や講師については、施設内持ち回りで実施する。また、内容により外部研修を招き専門的な技術の習得や知識の向上が図れるよう研修が充実した内容となるように努める。

## 《中野あおばの杜》

### 【概要】

- (1) 業務改善の提案を行い、改善策に向けた取り組みを行うことで介護ケアの質向上に向けた取り組みを行い、体制づくりを構築する。
- (2) 外部・内部研修を通し、介護知識、技術の向上を図り、利用者に安心・安楽なケアが提供できる事を目指す。
- (3) 新人職員や中途職員へのマニュアル作成、統一した指導方法を確立しそれぞれのレベルに合わせた助言・指導を行い質の高い職員育成を目指す。

### 【理念への取り組み】

利用者様に安心して生活をして頂ける環境整備を行い、法人目標である「尊敬、配慮、意識、考察、思いの実現で利用者を笑顔に」を職員一丸となり実践する。質の高いサービス提供をするためには、介護技術の向上だけではなく、接遇・コミュニケーション能力の向上が必要と考える。利用者一人ひとりと向き合い、笑顔を忘れず寄り添える介護に努めていく。

### 【感染災害についての取り組み】

あらゆる感染症に対し、感染対策の徹底や委員会活動の強化・情報収集・研修を行い、感染状況や情報をもとに感染拡大防止に努めていく。適宜マニュアルの見直しを行い、多職種との連携を図り、BCPに沿った訓練を実践する。

### 【生活の質向上への取り組み】

施設サービスの基本となるサービス計画書に基づいたケアの実施は、利用者様にとって必要な介護支援が適切に受けられる事に繋がる。日常的社会的役割を持って頂ける施設づくりを念頭に置き、利用者一人ひとりの個別援助計画の作成、実施を行い関係職種と連携しサービスの質向上に向け、研修や勉強会を取り入れ介護技術向上に努めていく。

### 【事故防止対策への取り組み】

利用者様が安心して生活を送って頂けるよう、日頃の状態把握と身体の変化を見逃さない。介護職員は常に「見る」を意識し日頃からヒヤリハットの分析を行い、事故防止に努める。事故発生時には、報告・連絡・相談を速やかに行い、事故防止対策を他職種と連携しミーティングや会議を実施、再発防止に努める。

#### 【認知症ケアの向上取り組み】

- ① 認知症高齢者の生活に対応すべく、環境整備を実施する。
- ② 認知症ケアに関する知識を高める為、認知症の勉強会を実施する。
- ③ 認知症ケアの専門性を高める為、外部研修の参加を増やしスキル向上を図る。

#### 【家族交流・情報共有の取り組み】

感染状況により、面会制限をされている中で、ご家族に安心して頂けるよう日々の様子をユニット職員から毎月の手紙にて様子を伝えていく。

#### 【職場内研修の取り組み】

利用者様に対する施設サービスの質の向上と健全な運営を行う為、施設全体での取り組みとして、研修内容を設定、その内容や講師については、施設内持ち回りで実施する。また、内容により外部講師を招き専門的な技術の習得や知識の向上が図れるよう研修内容の充実するように努める。



年 間 研 修 予 定		
時期	研修名	内 容
4月	・ハラスメント研修	・ハラスメントについて
5月	・褥瘡予防委員会 ・排泄委員会	・褥瘡予防に向けた清潔保持の重要性を学ぶ ・おむつの適切な選び方・当て方
6月	・事故防止委員会	・危険予知訓練（事例検討）
7月	・身体拘束委員会 ・虐待防止委員会	・身体拘束防止の定義 ・虐待防止に向けての取り組み
8月	・感染 BCP 対策委員会	・感染発生を想定した訓練（標準予防策の実践）
9月	・認知症ケア①	・認知症ケア（介護する人、される人）の基本
10月	・看取り委員会	・看取期のケアについて学ぶ
11月	・感染対策委員会	・感染経路別感染
12月	・事故防止委員会	・事故防止と再発防止の考え方を研鑽する
1月	・認知症ケア②	・認知症ケア事例検討（グループワーク）
2月	・褥瘡予防委員会	・除圧・正しいマットの選び方（機能訓練課）
3月	・身体拘束委員会 ・虐待防止委員会	・身体拘束排除に向けた取り組み ・介護施設におけるグレーゾーン
・研修開催日：毎月第1金曜日 ・開催時間：18時～18時30分		

※災害 BCP 訓練・消防訓練については各事業所で日程調整し実施する。

## 看 護 課

### 【目標】

看護課は利用者様一人ひとりの意思及び尊厳を尊重し、安心・安全に日常生活を営むことが出来るように援助していきます。

又、利用者様の医療ニーズに対応し、医師の指導のもと利用者様や家族様と話し合いの機会を作り、個々のニーズに合わせた医療ケアを実施していきます。

- (1) 利用者様の健康状態の把握と管理を行い、嘱託医と連携を図り医療的観点から助言・指導に努める。
- (2) 看取り期の取り組みでは、尊厳を尊重し安楽を基本とした生活の質の維持に努める。
- (3) 業務効率化と統一を図り、医療事故防止に努める。
- (4) 感染BCPに基づき感染対策訓練・職員への指導を行い、感染予防に努める。
- (5) 内・外部研修へ参加することで看護知識向上に努め、施設看護師としての役割を理解し、日々研鑽に努める。

### 《茂庭台あおばの杜》

#### 【概要】

#### 1 健康管理

- (1) 内科・精神科医と連携し、疾病に対する早期発見に向け、嘱託医の指導のもと定期検査や通院介助を行う。
- (2) 感染予防に対し予防接種を実施する。
- (3) 利用者様の身体機能維持に向け各部署での情報共有に努める。
- (4) 各委員会への参加をはじめとし、産業医の指導の下感染対策と環境整備を行う。

#### 2 医療処置

- (1) 薬品・内服薬の管理、配薬確認→3重チェックの厳守
- (2) 経管栄養、ドレーン、留置カテーテル、血糖測定、インスリン注射、点滴注射
- (3) 皮膚状態の観察

#### 3 年間計画

- (1) 利用者様の健康診断実施（年1回、1月～2月に実施予定）
- (2) 各種ワクチン接種実施（インフルエンザ・新型コロナウイルス・肺炎球菌）
- (3) 定期血液検査（4・10月）

## 《中野あおばの杜》

### 【概要】

#### 1 健康管理

- (1) 嘱託医と連携し、疾病・症状に対し早期対応を行うことで悪化防止に努めていく。
- (2) 嘱託医の指導を受け、内服指導や検査・通院介助を行う。
- (3) 予防接種を実施し、感染拡大防止に努める。
- (4) 利用者様の身体機能維持に向け、統一したケア・リハビリが安全に実施できる様に多職種との連携を図る。
- (5) 各委員会・研修を確立することで、施設内の環境整備を行う。
- (6) 産業医の指導の下、職員が安心した職場環境を整える。

#### 2 医療処置

- (1) 薬品・内服薬の管理
- (2) 尿道留置カテーテル、経鼻栄養チューブ、胃瘻管理
- (3) 経管栄養、血糖測定、インスリン注射の実施と管理
- (4) 外部医療機関との連携及び受診、病状の経過観察

#### 3 年間計画

- (1) 利用者様の健康診断実施（年1回、1月～2月に実施予定）
- (2) 各種ワクチン接種実施

## 機 能 訓 練 課

### 【目標】

利用者様が充実して過ごしていただけるように、適宜日常生活動作能力や精神状態の把握を実施し本人家族や多職種との連携を密に行うことで、必要に応じた機能訓練を実施し身体機能の維持・向上を心掛けていきます。また、日々の機能訓練の実施に向けて、介護職員や利用者様がわかりやすい運動を行うことで機能訓練実施の定着化を促していきます。また、介護職員には利用者様一人一人の目標に向けた取り組みを簡単に伝え機能訓練の意味づけを明確化していきます。利用者様が楽しみを持って生活できるように集団体操やレクリエーションを通して心身機能の維持を図っていきます。

### 《茂庭台あおばの杜》

#### 【概要】

- (1) 利用者様の身体状況や希望に応じ個別機能計画を作成し、利用者様の活動性や自発性の意欲向上に努める。
- (2) 多職種間で利用者様の情報共有を密に行い、自立度の問題点を把握し、身体機能に応じて迅速に対処する。
- (3) 効果的な機能訓練を提供できるよう、外部研修や講習会に参加し自己研鑽に努める。多職種間でも研修内容の情報共有が行えるよう内部研修を開催する。
- (4) 利用者様が安全に日常生活を送れるように、車椅子・杖などの福祉用具の選定、適切な使用方法の指導を行い事故が起こらないよう未然に防ぐ。
- (5) 利用者様に体を動かす事の楽しみを持って頂けるよう、レクリエーションを取り入れた機能訓練を実施する。
- (6) 短期入所の利用者様に対して、生活背景を見据えた訓練提供を行い、安全に生活ができるよう訓練提供を行う。
- (7) 利用者様が安心・安全に食事摂取が行えるように、食事摂取状況を把握、摂食評価し個々に合った食事形態で提供出来るよう多職種へ助言する。

#### 【年間計画】

- (1) 地域交流スペース内にて合同レクリエーションの実施（月2回）
- (2) ユニット毎小集団での集団体操（毎日）
- (3) 利用者様のアセスメント（身体測定、課題分析）実施（3ヶ月更新）
- (4) 機能訓練計画書作成・評価・見直し（体調変化時随時、3ヶ月更新）

- (5) 機能訓練機器利用時の介助、指導
- (6) 介助具メンテナンス・施設福祉用具の使用状況確認・管理（1ヶ月更新）

## 《中野あおばの杜》

### 【概要】

- (1) 利用者様の身体状況や目標に応じた個別計画を作成し、利用者様の活動性や自発性の意欲向上を促す。
- (2) 多職種間で利用者様の情報共有を密に行い、自立度の問題点を把握し、身体機能に応じて迅速に対処する。
- (3) 利用者様やご家族様の意向を確認しながら機能訓練計画を立案し、生活リハビリ、個別機能訓練を作成し実施する。
- (4) 効果的な機能訓練を提供できるよう、外部研修や講習会に参加し自己研鑽に努める。多職種間でも研修内容の情報共有が行えるよう内部研修を開催する。
- (5) 利用者様が安全に日常生活を送れるように、車椅子・杖・自助具などの福祉用具の選定、適切な使用方法の指導を行い事故が起こらないよう未然に防ぐ。
- (6) 利用者様に体を動かさず事に楽しみを持って頂けるよう、レクリエーションを取り入れた機能訓練を実施する。
- (7) 短期入所の利用者様に対して、生活背景を見据えた訓練提供を行い、安全に生活ができるよう訓練提供を行う。

### 【年間計画】

- (1) 地域交流スペース内にて合同レクリエーションの実施（月2回）
- (2) ユニット毎小集団での集団体操（毎日）
- (3) 利用者様のアセスメント（身体機能の把握、課題分析）実施（3ヶ月更新）
- (4) 機能訓練計画書作成・評価・見直し（体調変化時随時、3ヶ月更新）
- (5) 機能訓練機器利用時の介助、指導
- (6) 福祉用具や自助具メンテナンス・施設福祉用具の使用状況確認・管理（1ヶ月更新）

## 栄 養 課

### 【目標】

「家庭により近い施設生活の提供」「食事におけるQOLの向上」を課題とし、バランスのとれた季節感のある美味しく安全な食事の提供、介護保険に基づいた栄養計画と実施、食事サービスの状況を総合的に把握、分析を行いより良い食事提供を行います。利用者様の個別の栄養管理については、摂取量、体重、疾病、ADL、食事形態に留意しつつ、嗜好や住み慣れた地域の食材に着目し、身体の健康、心の健康に配慮した食事提供を心掛けます。また衛生管理に充分配慮し、安心、安全な食事提供を管理栄養士が中心となり、ユニット職員、厨房スタッフへの指導を行います。

### 《茂庭台あおばの杜》

#### 【概要】

- (1) 毎月1回の行事食・ご当地メニュー提供
- (2) 月毎の献立作成と季節に合わせた献立やおやつ提供
- (3) 食数・食事箋・食札管理
- (4) 定期カンファレンスの参加と利用者様の生活歴や食歴の確認
- (5) 栄養ケアマネジメントの実施・栄養計画書の作成
- (6) 給食委員会と連携し利用者様の嗜好の把握
- (7) ユニットキッチンの衛生管理と厨房業務の把握
- (8) 非常食の管理
- (9) 定期的なミールラウンドの実施

### 《中野あおばの杜》

#### 【概要】

- (1) 月1回行事食やユニットのリクエストメニューを提供
- (2) 月毎の献立作成と季節に合わせた献立やおやつ提供
- (3) 療養食、回復食など体調、疾病に応じた食事の提供
- (4) 食事箋・食札・食数管理
- (5) 定期カンファレンスの参加と利用者様の生活歴や食歴の把握
- (6) 栄養ケアマネジメントの実施・栄養ケア計画書の作成
- (7) 定期的なミールラウンドの実施

- (8) 給食委員会と連携し嗜好の把握
- (9) ユニットキッチンの衛生管理、厨房業務の把握
- (10) BCP に対し食事を提供する際のシミュレーション確認及び非常食の管理

## 総合相談課

### 【目標】

多様化するニーズへの対応や、医療行為が必要な施設利用希望者に対して柔軟かつ迅速にサービス提供が行えるよう関係機関と連携し取り組みを行います。貧困や身寄りがなくサービス利用を困難に感じている方に対して、社会福祉制度の紹介を行い、適切に支援を受けられるようサポートします。また、利用者様・ご家族・地域・施設の架け橋の構築と社会参加支援を行い、地域での生活が生きがいや充実感を感じながら安心して営めるよう取り組んでいきます。

施設サービス計画については本人やご家族の希望するニーズや必要なケア内容だけでなく、ICTの活用や地域交流についても盛り込んだ内容で作成します。

施設サービスについては自己・外部の評価機関を活用し、評価から見える新たな課題に向け取り組み、より質の高いサービスを目指します。その他、様々な事業所・関係者・地域と信頼関係を構築し、安定した入居率・稼働率の維持を図ります。

### 《茂庭台あおばの杜》

#### 【概要】

- (1) 病院、地域包括支援センター、居宅支援事業所への定期的な営業活動（空室状況の情報提供等）を行い、空床期間が空かないよう新規入所者獲得の為、面談や実調等迅速な対応を行う。
- (2) 介護老人保健施設、小規模・看護多機能施設等への定期的な営業活動（空室状況の情報提供）を実施し、当施設で新規入所者の受入れが難しい場合に、一時的に受入れしていただくような他施設との新たな連携を構築する。
- (3) 利用者様及びご家族のニーズを面談等により把握し、各部署と連携及び情報共有を行い、できるだけニーズに応えられるよう努める。
- (4) 利用者様・ご家族・地域・施設が交流できるよう、地域活動への参加だけでなく、家族会の開催やご家族との交流会を実施し開かれた施設となるよう取り組むと共に、コロナ禍で行うことができなかった出張販売やボランティア等の社会資源を積極的に活用し、利用者様・ご家族・地域が楽しめる環境を構築する。
- (5) ご家族に安心して頂けるよう、また他の関係機関との連携がスムーズに図れるよう施設内での情報共有に努める。
- (6) 利用者様が体調不良や疾病、事故等による入院をした場合は、まず第一に利用者様が治療して退院、再入所できるように病院と連携を行う。入院状況が重篤又は再入



所が困難な場合には、病院やご家族と情報共有や相談を行い、必要により契約の終了を検討する。契約終了後、利用者様の体調が回復した場合は、最大限に再入所できるよう取り計らう。

- (7) 各ユニットのラウンドを行い、利用者様本人の意向確認や、職員からの情報収集を行い、個別計画の立案を行う。また計画作成については、それぞれの専門職が協力し情報共有を行い、連携を図りながら支援を行なっていけるよう努める。
- (8) 施設内での認定調査実施にあたり、適切な要介護度の評価を行う。
- (9) 施設サービスについて自己評価や外部評価を活用し、より質の高いサービス提供が実施できるよう取り組みます。また、施設の満足度調査を実施し利用者様、ご家族の満足度の向上に努める。
- (10) 感染症対応について、感染症発生時は臨機応変に入退所の調整を行う。また、利用者様やご家族が安心して利用できるよう適切な状況説明を実施する。感染対策として、外出時にはマスク着用や人混みを避ける等、利用者様やご家族へご理解とご協力を頂けるよう努める。

総合相談課年間予定			
月	目標稼働率	相談課活動内容	その他の活動内容
4月	長期 95% 短期 85%	訪問/FAX 営業 (毎月実施) GW に向けショート調整	加算内容の見直し 料金表の見直し
5月	長期 95% 短期 85%	GW 中のショート調整	ボランティア団体との調整
6月	長期 95% 短期 85%	夏季に向けた入所調整	減免証等の更新のお知らせ
7月	長期 95% 短期 85%	病院への利用案内営業 緊急ショートの対応	地域や近隣施設の夏祭り参加 施設夏祭りの宣伝 家族会の開催
8月	長期 95% 短期 85%	夏季緊急ショート時の対応 お中元の挨拶	保険証、減免証の確認 料金表変更 (居室代変更の為)

9月	長期 95% 短期 85%	緊急ショートの振り返り	外部評価受入予定 インフルエンザ予防接種案内
10月	長期 95% 短期 85%	上半期の集計 秋行事を含めた営業	インフルエンザ予防接種の準備
11月	長期 95% 短期 85%	冬季緊急ショート時の 対応確認	ボランティア団体との調整
12月	長期 95% 短期 85%	冬季緊急ショートの対応 お歳暮の挨拶	施設サービス自己評価の実施
1月	長期 95% 短期 85%	新年の挨拶を兼ねた営業	利用者検診の準備
2月	長期 95% 短期 85%	長期入所申込者の確認	利用者検診の実施 事業計画の準備、作成
3月	長期 95% 短期 85%	下半期、年間の振り返り 今年度の相談のまとめ	顧客満足度調査の実施 家族会の準備
合計	長期 95% 短期 85% 累積 93%	年間を通して20人程度の退居見込み。その他入院者も出ることから、待機獲得を目指す。 短期は毎月の新規獲得を目指し、空床利用や短期から長期を構築していく。	
毎月、利用者様の様子を写真や文章にて情報の提供を行う ケアカンファレンスは毎月スケジュールを作成し随時開催していく			

## 《中野あおばの杜》

### 【概要】

- (1) 病院、地域包括支援センター、居宅支援事業所への定期的な営業活動（空室状況の情報提供等）を行い、空床期間が空かないよう新規入所者獲得の為、面談や実調等迅速な対応を行う。
- (2) 介護老人保健施設、小規模・看護多機能施設等への定期的な営業活動（空室状況の情報提供）を実施し、当施設で新規入所者の受入れが難しい場合に、一時的に受入れしていただくような他施設との新たな連携を構築する。
- (3) 利用者様及びご家族のニーズを面談等により把握し、各部署と連携及び情報共有を行い、できるだけニーズに応えられるよう努める。また、利用者様・ご家族からの意見や苦情に対して、相談課にて把握し、多職種と意見や苦情の対策等の検討を行い、迅速な対応を行う。
- (4) 利用者様・ご家族・地域・施設が交流できるよう、地域活動への参加だけでなく、家族会の開催やご家族との交流会を実施し開かれた施設となるよう取り組む。また、近隣施設の利用を積極的に活用、ボランティア等の活用を行い、社会資源の活用を行うことで利用者様・ご家族・地域が楽しめる環境を構築する。
- (5) ご家族に安心して頂けるよう、また他の関係機関との連携がスムーズに図れるよう施設内での情報共有に努める。
- (6) 利用者様が体調不良や疾病、事故等による入院をした場合は、まず第一に利用者様が治療して退院、再入所できるように病院と連携を行う。入院状況が重篤又は再入所が困難な場合には、病院やご家族と情報共有や相談を行い、必要により契約の終了を検討する。契約終了後、利用者様の体調が回復した場合は、最大限に再入所できるように取り計らう。
- (7) 各ユニットのラウンドを行い、利用者様本人の意向確認や、職員からの情報収集を行う。また、各職種が集まりカンファレンスを開催し、それぞれの専門職との情報共有を行い個別計画の立案を行う。カンファレンス以外でも各職種にて協力し情報共有を行い、連携を図りながら支援を行っていただけるよう努める。
- (8) 施設内での認定調査実施にあたり、適切な要介護度の評価を行う。
- (9) 施設サービスについて自己評価や外部評価を活用し、より質の高いサービス提供が実施できるよう取り組みます。また、施設の満足度調査を実施し利用者様、ご家族の満足度の向上に努める。
- (10) 感染症対応について、感染症発生時は臨機応変に入退所の調整を行う。また、利用者様やご家族が安心して利用できるよう適切な状況説明を実施する。

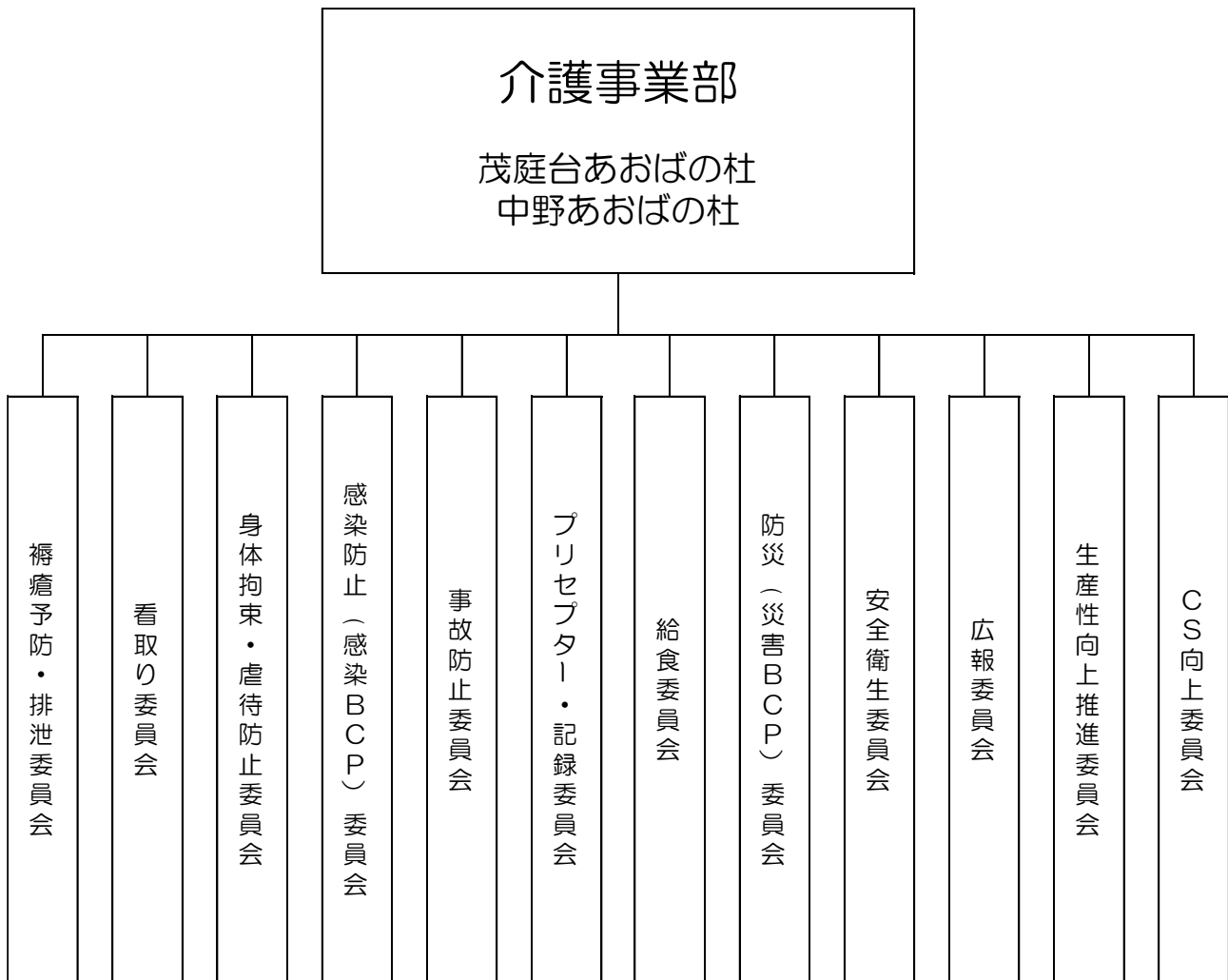
(11) 感染対策として、外出時にはマスク着用や人混みを避ける等、利用者様やご家族へご理解とご協力を頂けるよう努める。

総合相談課年間予定			
月	目標稼働率	相談課活動内容	その他の活動内容
4月	長期 95% 短期 90%	訪問/FAX 営業 (毎月実施) GW に向けショート調整	加算内容の見直し 料金表の見直し
5月	長期 95% 短期 90%	GW 中のショート調整	家族会の準備
6月	長期 95% 短期 90%	夏季に向けた入所調整	減免証等の更新のお知らせ
7月	長期 95% 短期 90%	病院への利用案内営業 緊急ショートの対応	施設夏祭りの宣伝 家族会の開催
8月	長期 95% 短期 90%	夏季緊急ショート時の対応 お中元の挨拶	保険証、減免証の確認 料金表変更(居室代変更の為)
9月	長期 95% 短期 90%	緊急ショートの振り返り	外部評価受入予定 インフルエンザ予防接種案内
10月	長期 95% 短期 90%	上半期の集計 秋行事を含めた営業	インフルエンザ予防接種の準備
11月	長期 95% 短期 90%	冬季緊急ショート時の 対応確認	ボランティア団体との調整
12月	長期 95% 短期 90%	冬季緊急ショートの対応 お歳暮の挨拶	施設サービス自己評価の実施
1月	長期 95% 短期 90%	新年の挨拶を兼ねた営業	利用者検診の準備 満足度調査実施

2月	長期 95% 短期 90%	長期入所申込者の確認	利用者検診の実施 事業計画の準備、作成
3月	長期 95% 短期 90%	下半期、年間の振り返り 今年度の相談のまとめ	家族会の準備
合計	長期 95% 短期 90% 累積 93%	年間を通して25人程度の退居見込み。その他入院者も出る ことから、待機獲得を目指す。 短期は毎月の新規獲得を目指し、空床利用や短期から長期を 構築していく。	
毎月、利用者様の様子を写真や文章にて情報の提供を行う ケアカンファレンスは毎月スケジュールを作成し随時開催していく			

## 2. 委員会別年間予定

### 2-① 委員会組織図



2024年4月1日より運営

## 2-② 委員会目標・活動計画

### 褥瘡予防・排泄委員会 年間予定

#### 目標

- ・利用者様の身体状況を把握し、褥瘡予防への取り組みに努める。
- ・排泄パターンを把握し適正な排泄用品を選定し、個々に適した排泄支援に努める。

### 看取り委員会 年間予定

#### 目標

- ・人生の終末期を過ごす上で、利用者様・ご家族の希望に寄り添い、多職種が連携し、個々にあったその方らしい終末期を提供する。

### 身体拘束・虐待委員会 年間予定

#### 目標

- ・利用者様の尊厳と主体性を尊重し、身体拘束を行わないケアに努める。
- ・虐待を誘発する原因を把握・除去し虐待の起きない環境整備に努める。

### 感染予防（感染BCP）委員会 年間予定

#### 目標

- ・研修会等へ参加し、最新の感染予防への取り組みを研鑽する。
- ・感染発生後もサービスを継続できるようBCPの見直しを行う。

### 事故防止委員会 年間予定

#### 目標

- ・利用者様の生活状況を常に観察し、住環境を整え、日々の生活がより安全に過ごせるようヒヤリハットを活用して事故防止に努める。

### プリセプター・記録委員会 年間予定

#### 目標

- ・委員会が中心となり施設教育プログラム及び教育計画を更新する。
- ・利用者様のケア実施後にケア樹に入力する際の文章表現、項目の統一性を図る。

### 給食委員会 年間予定（偶数月開催）

#### 目標

- ・利用者様の健康維持・増進に向け、栄養バランスを考えた食事の提供を行う。
- ・季節に合わせた旬の食材を取り入れた食事イベントの計画を立案する。

### 安全衛生委員会 年間予定

#### 目標

- ・労働環境の改善、労働安全衛生教育の実施、労働者の健康保持推進活動を通じ、職員のリスクを回避する措置を講じるよう努め、職員が働きやすい環境をつくる。

### 防災（災害BCP）委員会 年間予定

#### 目標

- ・災害時も事業を継続できるよう委員会が中心となり事業継続計画を更新、訓練を実施する。
- ・地域や近隣施設との連携を実施する。

### 広報委員会 年間予定

#### 目標

- ・施設のサービス内容や情報を発信することで開かれた施設を目指す。
- ・個人情報に十分注意し運営を行う。



### 生産性向上推進委員会 年間予定

#### 目標

- ・生産性向上を促進するためICT等の導入を検討し、利用者様の安全並びに介護サービスの質を確保しながら、職員の負担軽減を目指す。

### CS向上委員会 年間予定

#### 目標

- ・施設の利用者様、ご家族の安心・信頼・満足に向けた取り組みを実施する。
- ・利用されている方、利用される方の期待を上回るサービス提供を目指す。

今年度はこれらの目標を掲げ、各課・各委員会が果敢に取り組み、  
施設の質の向上・利用者様の生活の質の向上・利益の向上に努めていきます。

## Ⅲ. 保育事業部年間計画

---

### あおば厚生福祉会 保育事業部

#### 1 運営方針

子どもたちが、のびのびと心豊かな人間に成長・発達することを支援し、保護者が安心して預けられる保育園を目指します。

食育活動や手作りの給食などを通して心身ともに健やかに育て、安全面・衛生面についての安心を保護者に感じてもらえるような保育をしていきます。

#### 2 保育方針

子ども一人ひとりを大切にし、心も身体も健康な子ども、人と関わる楽しさを感じられる子どもを育てる。

#### 3 保育目標

##### ①心も身体も健康な子ども

- ・十分に養護の行き届いた環境の中で、心の安定を図る。
- ・遊びを通して元気な身体を作る。
- ・生活に必要な健康、安全などの習慣や態度を身につける。

##### ②人と関わる楽しさを感じられる子ども

- ・大人との信頼関係を基盤に、友だちと関わり合う楽しさを感じる。
- ・様々なことに取り組もうとする意欲を持つ。
- ・異年齢児との交流や活動を通じ、思いやりの心が育つ。

#### 4 食育目標

楽しく食べる体験を深め、『食を営む力』の基礎を培う。

食事を楽しみ、食への興味・関心を高め、心身ともに健康を保つ

##### ①食育によるめざす子ども像

- ・お腹がすくリズムのもてる子ども
- ・食事づくり、準備にかかわる子ども
- ・食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ・食べものを話題にする子ども
- ・一緒に食べたい人がいる子ども

##### ②食事づくりで大切にすること

- ・素材の味を生かし、薄味を心がける。
- ・旬のおいしさを伝えるため、季節の食材を取り入れる。
- ・年齢にあった材料の切り方や盛り付けをする。
- ・提供した昼食とおやつので展示、料理レシピの提供

- ・毎月の献立表、給食だよりによる食の情報提供

### ③食事に關するいろいろな活動の取り組み

- ・栽培活動（プランターや畑を活用して野菜を栽培します）
- ・会食（定期的にみんなで集まっての楽しい食事会を行います）
- ・行事食（伝統行事に因んだ料理を献立に取り入れます）

### ④一人ひとりにあわせた食事に配慮すること

- ・食物アレルギーなどの除去食が必要な場合は、医師の診断書もとに、ご家庭と相談しながら、対応食の提供を行います。
- ・離乳食は、入園時に食事に關する面談を行い、月齡、生活の様子、離乳食の進み具合、発育、健康状態等の把握を行います。  
また、離乳食開始後もご家庭と連絡を取り合いながら、離乳食を進めていく。
- ・配慮食は、下痢、嘔吐などの病後、お子さんの体調に合わせてできる食事の配慮を行います。  
その他配慮食希望の場合は、ご家庭からお知らせいただいた上で、対応していく。

## 5 健康保持

- ・囑託医による健康診断は年2回、歯科健康診査は年1回行う。
- ・保育課保健師の巡回指導を受ける。
- ・SIDS（乳幼児突然死症候群）から赤ちゃんを守るため、以下を実施
  - ①うつぶせ寝はさせないようにする。
  - ②できるだけ母乳育児を推奨する。
  - ③寝ている間、子どものそばを離れず、呼吸の確認など子どもの様子を観察チェックする。
  - ④毎月一回、全職員がサルモネラ、O-157、赤痢菌など『腸内細菌検査』を受ける。
  - ⑤遊具は定期的に消毒し、感染症が発生した時は、次亜塩素酸ナトリウム液で室内や遊具を消毒する。

## 6 安全管理

- ・毎月一回、火災、地震などを想定し、『避難訓練』を行う。  
また、『不審者対応避難訓練』を年一回行う。
- ・毎月一回、遊具、保育室、園庭遊具などの安全点検を行う。
- ・年一回、消防署員による防災訓練を行う。
- ・非常用ボタン、不審者対応モニターを設置
- ・毎年一回、応急手当、心肺蘇生法について講習を受講する。
- ・保育園敷地内、園舎内は禁煙

## 7 非常時・緊急時の対策

- ・保育中に、子どもの健康状態の急変、その他緊急事態が生じた時は、子どもの保護者が予め指定した緊急連絡先に連絡する。また、嘱託医または子どもの主治医に相談する等の措置を講じる。

保護者と連絡が取れない場合は、乳幼児の身体の安全を最優先させ、責任を持って然るべき対処を行う。

- ・保育園周辺で緊急事態が発生した場合は、ご家庭へお迎えの依頼を行う。
- ・電話がマヒ状態になり連絡が取れない場合は、以下の方法で連絡する。

### 【災害時の連絡方法】

- ・災害ダイヤル『171』へ保育園の情報や保護者の方へ伝言の録音を行う。
- ・公衆電話の活用

## 8 外部研修計画

経験年数	研修内容		
3年未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人研修（社会人として）</li> <li>・初任保育士研修</li> <li>・乳児保育研修</li> </ul>		
経験年数による対象者	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="566 1019 805 1391"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長研修</li> <li>・主任保育士研修</li> <li>・中堅保育士研修</li> <li>・マネジメント研修</li> <li>・乳児保育研修</li> <li>・幼児保育研修</li> <li>・特別支援保育研修</li> <li>・リーダー研修</li> </ul> </td> <td data-bbox="1023 1019 1396 1346"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター研修</li> <li>・保護者支援、子育て支援研修</li> <li>・食育、アレルギー研修</li> <li>・保健衛生、安全対策研修</li> <li>・栄養士研修</li> <li>・アンガーマネジメント研修</li> <li>・講演会</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長研修</li> <li>・主任保育士研修</li> <li>・中堅保育士研修</li> <li>・マネジメント研修</li> <li>・乳児保育研修</li> <li>・幼児保育研修</li> <li>・特別支援保育研修</li> <li>・リーダー研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター研修</li> <li>・保護者支援、子育て支援研修</li> <li>・食育、アレルギー研修</li> <li>・保健衛生、安全対策研修</li> <li>・栄養士研修</li> <li>・アンガーマネジメント研修</li> <li>・講演会</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長研修</li> <li>・主任保育士研修</li> <li>・中堅保育士研修</li> <li>・マネジメント研修</li> <li>・乳児保育研修</li> <li>・幼児保育研修</li> <li>・特別支援保育研修</li> <li>・リーダー研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター研修</li> <li>・保護者支援、子育て支援研修</li> <li>・食育、アレルギー研修</li> <li>・保健衛生、安全対策研修</li> <li>・栄養士研修</li> <li>・アンガーマネジメント研修</li> <li>・講演会</li> </ul>		

## i. 富沢南なないろ保育園年間計画

---

### 1 年間行事予定

4月	入園式
5月	こどもの日会 健康診断 おやつ参観・懇談会(3・4・5歳児)
6月	給食参観・懇談会(0・1・2歳児) 歯科健康診査
7月	七夕・夏祭り プール開き
8月	
9月	お店屋さんごっこ
10月	運動会 健康診断 遠足(3・4・5歳児) ハロウィンパーティー
11月	
12月	生活発表会 クリスマス会
1月	
2月	節分 個人面談
3月	ひな祭り会 卒園式 お別れ会

※ 毎月の実施行事…誕生会、避難訓練、身体測定があります。

## 2 食育年間計画

(未満児)

月	0 歳児	1 歳児	2 歳児
4 月	保育園の食事に慣れる	保育園の食事に慣れる	日々の食事の観察
5 月	<b>食事前後のあいさつ</b> 保育士とともに『いただきます』『ごちそうさま』の挨拶をしようとする。	<b>夏野菜の栽培</b> プランターで夏野菜の栽培を行う。 <b>さといもの栽培</b> さといもの生長を知る。	<b>夏野菜の栽培</b> プランターで夏野菜の栽培を行う。 <b>玉ねぎの収穫・クッキング</b> 玉ねぎの収穫と、皮むきを行う。
6 月	<b>食事の時間を楽しむ</b> 日々の食事の観察をしながら「おいしいね」などの声掛けをしていく。	<b>夏野菜の観察</b> 夏野菜が生長する様子を見て楽しむ。	<b>夏野菜の観察</b> 夏野菜が生長する様子を見て楽しむ。
7 月	<b>手づかみ食事に慣れる</b> 自分で食べようとする気持ちを育てる。 食事介助をしながら手づかみ食べを見守っていく。	<b>トマトソース作り</b> 季節の野菜を使ってトマトソースを作る。トマトをつぶす感触を楽しむ。 <b>夏野菜の観察・収穫</b> 野菜の花や実のなる様子を見て親しみを持つ。	<b>ゼリー作り</b> ゼリーやフルーツを好きに盛り付け、オリジナルゼリーを作る。 <b>夏野菜の観察・収穫</b> 野菜の花や実のなる様子を見て親しみを持つ。
8 月	<b>コップに慣れる</b> コップを持つ、コップで飲む練習をする。	<b>自分だけのおべんとうバスを作ろう！</b> 自由に想像しながら自分のお弁当を作ることを楽しむ。絵本の「おべんとうバス」を基にバスの形に模した赤い画用紙へおかずを自由に貼っていく。	<b>スプーンの練習</b> スプーンをえんぴつ持ちして食べる習慣が身に付く。
9 月	日々の食事の観察	日々の食事の観察	<b>やさいスタンプ</b> やさいの感触を楽しむ。やさいの形がいろいろあることを知り、楽しむ。
10 月	<b>いもほり会</b> 収穫した芋を見たり、触れたりする。	<b>いもほり会</b> 収穫した芋を見たり、触れたりして収穫の喜びを味わう。 <b>スイートポテト作り</b> スイートポテト生地をつぶし、感触を楽しむ。(2 歳児と合同)	<b>いもほり会</b> 収穫した芋を見たり触れたりして、収穫の喜びを味わう。 <b>スイートポテト作り</b> スイートポテト生地をつぶし、感触を楽しむ。(1 歳児と合同)
11 月	<b>さつまいもクッキー作り</b> クッキー生地の感触を楽しむ。	日々の食事の観察	<b>スプーンの練習</b> えんぴつ持ちが定着しているかの確認を行う。
12 月	日々の食事の観察	日々の食事の観察	日々の食事の観察
1 月	<b>食べ物のお話</b> 食に関する絵本に興味を持つ 絵本の読み聞かせをする。	<b>スプーンの練習</b> えんぴつ持ちを知り、持ってみようとする。	<b>箸の練習</b> 箸の練習を始める。 茶碗の持ち方を伝える。
2 月	日々の食事の観察	日々の食事の観察	<b>おにぎり・ふりかけ作り</b> ラップおにぎり、オリジナルふりかけを作る。
3 月	日々の食事の観察	日々の食事の観察	日々の食事の観察

(以上児)

月	3歳児	4歳児	5歳児
4月	日々の食事の観察	日々の食事の観察	日々の食事の観察
5月	お箸の練習をしよう！ 箸を使って食事をすることに興味を持ち、持ち方を確認しながら少しずつ使えるようになる。 <b>さつまいも・夏野菜の栽培</b> 畑でさつまいも、プランターで夏野菜の栽培を行う。	<b>さつまいも・夏野菜の栽培</b> 畑でさつまいも、プランターで夏野菜の栽培を行う。	<b>さつまいも・夏野菜の栽培</b> 畑でさつまいも、プランターで夏野菜の栽培を行う。
6月	<b>豆の観察</b> 豆の感触の違、を感じる。地味色の野菜に触れ、親しみを覚える。おやつで食。 <b>じゃがいもほり</b> じゃが芋を収穫する喜びを味わう。 <b>いももち作り</b> 収穫した野菜を調理して食べる楽しさを味わう。ホールにて合同会食。	<b>トウモロコシの皮むき</b> 旬の食材に触れ、旬の味を楽しむ。 <b>じゃがいもほり</b> じゃが芋を収穫する喜びを味わう。 <b>いももち作り</b> 収穫した野菜を調理して食べる楽しさを味わう。ホールにて合同会食。	<b>食事のマナーを確認しよう！</b> 普段の箸や茶碗の持ち方、姿勢などを振り返り、正しい食事マナーを身につけられるようにする。 <b>じゃがいもほり</b> じゃが芋を収穫する喜びを味わう。 <b>いももち作り</b> 収穫した野菜を調理して食べる楽しさを味わう。ホールにて合同会食。
7月	<b>食事のマナーを知ろう</b> 食事をする時の姿勢や、箸・食器の正しい持ち方を知り、身に付けようとする。	<b>配膳の仕方、三角食べを知る。</b> 配膳の仕方を知り、食事前の準備や片付けを進んで行う。 食器置く場所を知り、身につける。 三角食べを知り、バランスよく食べようとする。 ※ごはんとおかずを混ぜて食べることを伝える。	<b>体の仕組みを知ろう</b> 体の仕組みと食べ物とのつながりを知り、バランスよく食べることの大切さを知る。 食べ物とうつちの関係を知らせる。
8月	<b>夏野菜の観察・収穫（サラダづくり）</b> 収穫の喜びを味わう。夏野菜に触れ食べようとする。 <b>人参・大根・かぶの種まきしよう！</b> (ペットボトル栽培) 身近な食材の種まきや生長の観察をし、収穫する喜びを味わう。	<b>夏野菜の観察・収穫（サラダづくり）</b> 収穫の喜びを味わう。 夏野菜に触れ食べようとする。 <b>人参・大根・かぶの種まきしよう！</b> (ペットボトル栽培) 身近な食材の種まきや生長の観察をし、収穫する喜びを味わう。	<b>夏野菜の観察・収穫（カレー作り）</b> 収穫の喜びを味わう。調理の楽しさを知る。 <b>人参・大根・かぶの種まきしよう！</b> (ペットボトル栽培) 身近な食材の種まきや生長の観察をし、収穫する喜びを味わう。
9月	<b>畑の野菜の観察</b> 大根や人参の生長の様子を観察し、収穫を心待ちにする。 <b>やさいスタンプ</b> 野菜の感触がいろいろあることを知り、スタンプを楽しむ。	<b>三色のグループクイズ！</b> バランスよく食べるのが大切なことを知り、苦手なものも一口食べてみようとする。 赤・緑・黄色の食カグループがあることを知り、グループごとにクイズを行う。	<b>一年生になったら…学校給食の話</b> 小学校で給食時コシの袋を開きたりジャムを塗ったりすることを知り、給食時コシにジャムを塗って食べる練習を始める。(月に1回) <b>野菜の浮きかみ、りんごなしの食べ比べ</b> 野菜は育つ方の違いで水に浮く・沈むの違うことを知る。 旬の食材に興味を持って観察し、手触りや匂い・味・感触などの違いに気づく。
10月	<b>いもほり</b> 秋の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜びを味わう。 さつまいもを洗ってさかし芋を作る手皿を作る。 <b>食事の配膳をしてみよう</b> 食器の置き方を知り、正しい場所に置いてみようとする。 食事前後の配膳・下膳の仕方を知る。 <b>スイートポテト作り（おやつ会食）</b> 収穫物を用いてクッキングをする楽しさを味わう。	<b>いもほり</b> 秋の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜びを味わう。 さつまいもを洗ってさかし芋を作る手皿を作る。 <b>乾物の不思議</b> ひじきやわかめ、切干大根など、乾物が増える様子を観察し、簡単な調理法を行うことで、食べてみたいと興味を持つ。 <b>スイートポテト作り（おやつ会食）</b> 収穫物を用いてクッキングをする楽しさを味わう。	<b>いもほり</b> 秋の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜びを味わう。 さつまいもを洗ってさかし芋を作る手皿を作る。 <b>味覚ってなあに？</b> 味は甘味、塩味、苦味など五味があることを知る。だし食を知る。 <b>スイートポテト作り（おやつ会食）</b> 収穫物を用いてクッキングをする楽しさを味わう。
11月	<b>きのこの栽培</b> いろいろなきのこを栽培し、生長していく様子を観察する。きのこを収穫する喜びを味わう。 <b>人参・大根・かぶの収穫</b> 初冬の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜び・旬の野菜のおいしさを味わう。	<b>芋煮クッキング（会食）</b> 収穫物（きのこ・大根・人参・かぶ）を使って芋煮を作る。調理の楽しさを知る。 <b>人参・大根・かぶの収穫</b> 初冬の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜び・旬の野菜のおいしさを味わう。 <b>魚の解本ショー</b> 魚がどのようにして食べられる形になっているかを知る。 食事を通じて命を頂いていることを再認識する。	<b>冬野菜を育ててみよう！</b> ちぢみほうれん草や松菜などの葉野菜を育てる。種の違いや生長し野菜の違いを知る。 <b>人参・大根・かぶの収穫</b> 初冬の収穫に触れ、季節を感じる。 収穫の喜び・旬の野菜のおいしさを味わう。 <b>魚の解本ショー</b> 魚がどのようにして食べられる形になっているかを知る。 食事を通じて命を頂いていることを再認識する。

12月	<p><b>クリスマスクッキング（おやつ会食）</b> オリジナルのおやつを作ること・食べることを楽しむ。</p>	<p><b>クリスマスクッキング（おやつ会食）</b> オリジナルのおやつを作ること・食べることを楽しむ。</p>	<p><b>クリスマスクッキング（おやつ会食）</b> オリジナルのおやつを作ること・食べることを楽しむ。</p>
1月	<p><b>春の七草を観察しよう！</b> 春の七草の名前を知り、日本の伝統食に興味を持つ。 七草粥の由来を知り、七草粥を味わう。 <b>オリジナルラーメンを作ろう！</b> 自分好きな具材をトッピングし、オリジナルラーメンを完成させる。 作って食べる事を楽しみ、食べる意欲へとつなげる。</p>	<p><b>春の七草を観察しよう！</b> 春の七草の名前を知り、日本の伝統食に興味を持つ。 七草粥の由来を知り、七草粥を味わう。 <b>オリジナルラーメンを作ろう！</b> 自分好きな具材をトッピングし、オリジナルラーメンを完成させる。 作って食べる事を楽しみ、食べる意欲へとつなげる。</p>	<p><b>春の七草を観察しよう！</b> 春の七草の名前を知り、日本の伝統食に興味を持つ。 七草粥の由来を知り、七草粥を味わう。 <b>オリジナルラーメンを作ろう！</b> 自分好きな具材をトッピングし、オリジナルラーメンを完成させる。 作って食べる事を楽しみ、食べる意欲へとつなげる。</p>
2月	<p><b>食べたものはどうなる？元気なからだ</b> 食べた物が体の栄養になることを知る。 苦手な野菜にも体を元気にする役割があることを伝える。 <b>パン作り</b> パン生地の感触を楽しみながら、オリジナルパンを作る楽しさを味わう。</p>	<p><b>冬の野菜に触れてみよう！</b> 同じ種類の野菜でも品種によって形が変わることを知る。味の違いを知る。 <b>パン作り</b> パン生地の感触を楽しみながら、オリジナルパンを作る楽しさを味わう。</p>	<p><b>恵方巻き作り</b> 恵方巻きの由来を知り、行事食に親しみを持つ。 恵方巻きを作ることでも節分を楽しむ。 <b>パン作り</b> パン生地の感触を楽しみながら、オリジナルパンを作る楽しさを味わう。</p>
3月	<p><b>お別れ食事会（会食）</b> 年長児と食事を楽しむ。 ありがとうの気持ちを伝える。  <b>会食</b> 年長児が作った料理を味わって食べる。</p>	<p><b>お別れ食事会（会食）</b> 年長児と食事を楽しむ。 ありがとうの気持ちを伝える。  <b>会食</b> 年長児が作った料理を味わって食べる。</p>	<p><b>お別れ食事会（会食）</b> 卒園の喜びを感じながら、友だちと楽しむ。 <b>まとめ・卒園クッキング（会食）</b> 1年の食育活動を振り返る。 食事のマナーや、配膳について再確認し、就学に向けて期待を持つ。お友だちと協力して、調理する楽しさを味わう <b>デコレーションケーキ作り</b> ケーキのデコレーションを楽しむ。卒園の喜びを感じながら楽しんで食べる。</p>



### 3 避難・防災年間計画

月	日(曜日)	訓練のねらい	訓練方法		避難経路・集結場所
			時間	想定	
4月	22日(月)	避難訓練の目的を知る。 非常口の目印と位置を確認する。	9時50分	火災 近隣民家 より出火	保育士のそばに集合(保育室入口 らいめん・ぱんだ組まごあそび組へ移動) 各保育室→出入口
		不審者避難の仕方を確認			
5月	20日(月)	火災の合図で担任のもとに集まり、指示に従って行動する。	10時00分	火災 近隣民家 より出火	保育士のそばに集合(保育室入口 へんぎん・テラス ひよこ・しまうま→ 職員玄関前 りす・こあら→正面玄関 前 らいめん・ぱんだ→非常階段前
6月	28日(金)	災害の違いにより避難方法が変わることを知る。 地震時の避難方法を知る。	10時00分	地震 (震度4)	保育士のそばに集合(非常口 1F:テラス外 2F:非常階段外)
		不審者避難訓練	18時30分		不審者避難の仕方確認→実施
7月	26日(金)	保育士の声掛けに反応し、おやつや玩具に気を取られないで非難する。	15時30分	地震 (震度4)	保育士のそばに集合(非常口) 非常口→保育園出入口
		浸水避難訓練	10時00分	浸水警報	保育者の指示の元、二階へ避難する
8月	28日(水)	朝の時間帯の避難訓練の目的を知る。非常口の目印と位置を確認する。 保育士の側に集まる・警報機・サイレンの音を知ろう	7時30分	火災 近隣火災	保育士のそばに集合 (室内の安全な場所) 各保育室→非常口
		不審者避難訓練	10時10分		不審者避難の仕方確認→実施
9月	24日(火)	そばにいる保育士の指示に従い避難する。 夜間避難訓練	18時30分	地震 (震度4)	保育士のそばに集合(室内の安全な場所)→非常口
	28日(土)	保育避難訓練 保育士の指示に従い避難する。	10時00分	火災 近隣火災	保育士のそばに集合(室内の安全な場所)→非常口
10月	25日(金)	保育士の指示を聞き、押ししたり、慌てたりせずに順序良く避難する。 二次避難場所を知る。	無警告	火災 近隣火災	保育士のそばに集合(非常口) 非常口→保育園出入口→園庭等の安全な場所→富沢南二丁目公園
11月	8日(金)	消防署の方の話聞いたり、実際の消火はし器の訓練を行う。 避難時に必要な避難グッズを使用し、避難方法の確認を行う。 幼児教育防災の紙芝居にて宿題の約束を知る。	10時15分	総合火災 訓練	保育士のそばに集合(保育室入口 各保育室・活動場より園庭)
12月	7日(土)	不審者避難訓練	10時00分		不審者避難の仕方確認→実施
	13日(金)	担任以外の職員の指示に従い、安全な場所へ避難する。	無警告	地震 (震度5)	保育士のそばに集合(室内の安全な場所)→非常口→園庭
1月	27日(月)	近くの保育士のもとに集まって指示を聞き、落ち着いて避難する。	7時30分	地震 (震度4)	保育士のそばに集合(室内の安全な場所)→非常口→園庭
2月	8日(土)	浸水避難訓練			
	21日(金)	園内出火の避難方法を確認し、速やかに避難する。	19時30分	火災 園内・調理 室より出火	保育士のそばに集合 (非常口)
3月	7日(金)	保育士の指示に従い、迅速に避難する。 三次避難場所を知る。	10時10分	地震 (震度7) 津波警報	保育士のそばに集合(非常口) 非常口→園庭→富沢小学校
	8日(土)	Jアラート時の避難についての仕方を知る	10時00分	Jアラート 発令	屋内に避難、警報解除まで待機

#### 4 職員年間研修計画

(園内研修)

月	研修名	研修内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の処遇・書類作成について</li> <li>・アレルギー児・離乳食について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育目標の確認、個人情報取り扱い、秘密保持、救命救急、人権擁護、虐待、各書類の書き方などを再確認し、園全体で統一化を図る。</li> <li>・アレルギー児や離乳食の形態を把握し、誤食等を防ぎ安全に食事提供が出来るようにする。</li> </ul>
5月	保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症(種類・症状)、嘔吐処理、怪我の処理の仕方、手洗いなどを学び、緊急時に対応できるようにする。</li> </ul>
6月	ケース会議①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の中で気になる子や支援が必要な子について職員間で情報共有をし、対応方法などを学ぶ。</li> </ul>
7月	保護者支援・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者支援の方法について知識を身に付ける。</li> </ul>
8月	月齢に合った保育体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な年齢のクラスに入り、保育を学ぶ。</li> <li>・他の職員の声かけや援助方法を学ぶ。</li> </ul>
9月	ケース会議②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議①を元に経過を確認する。</li> <li>・問題となっている点を職員同士で話し合い解決策やアドバイスをし、保育に活かす。</li> </ul>
10月	ノンコンタクトタイム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育から離れ、クラスの取り組みの反省、振り返りを行なう。</li> </ul>
11月	食育～乳幼児期に大切な食事やマナーについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期に必要な食事やマナーについて学び、保育に活かせるようにする。</li> </ul>
12月	手作りおもちゃ作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃材等を利用した手作りおもちゃを作成し、実際の保育現場で活用する。</li> </ul>
1月	SDS～自己研鑽、振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の保育を振り返り、自己研鑽や保育のカンファレンスを行う。</li> </ul>
2月	ケース会議③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議のまとめを行い、進級や進学に向けての話し合いを行う。</li> </ul>
3月	次年度引き継ぎ ノンコンタクトタイム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に向けて園児の健康状況等の引き継ぎや保育の振り返り、反省を行う。</li> <li>・1年間通して行ってきたOJTについて見直し、次年度へ活かす。</li> </ul>

## ii. 鹿野なないろ保育園年間計画

---

### 1 年間行事予定

4月	入園式 クラス懇談会 健康診断
5月	こどもの日会 親子遠足
6月	保育参観(3・4・5歳児) 歯科健康診査
7月	七夕会 夏まつり
8月	
9月	運動会
10月	健康診断
11月	
12月	生活発表会
1月	保育参観(0・1・2歳児) 懇談会
2月	豆まき会
3月	ひな祭り会 卒園式 お別れ会

※ 毎月の実施行事…お誕生会、避難訓練、身体測定があります。

## 2 食育年間計画

(未満児)

月	0歳児	1歳児	2歳児
4月	<b>保育園の食事に慣れる</b> 新しい環境に慣れる	<b>保育園の食事に慣れる</b> 新しい環境に慣れる	<b>日々の食事の観察</b> 新しい環境に慣れる 食事にまつわる習慣を継続する
5月	<b>日々の食事の観察</b> 食事のリズムの慣れる 咀嚼・嚥下・摂食行動の把握	<b>日々の食事の観察</b> 食事のリズムの慣れる 咀嚼・嚥下・摂食行動の把握	<b>あいさつ</b> 食事の前後のあいさつを身につける
6月		<b>あいさつ</b> 食事の前後に挨拶をしようとする	<b>野菜の絵本</b> 絵本を読み聞かせ、野菜を食べてみようとする
7月	<b>手づかみ食に慣れる</b> 手づかみで自分で食べようとする気持ちを育てる		<b>寒天遊び</b> 固さや色を感じながら、感触遊びを楽しむ
8月	<b>コップに慣れる</b> コップを持ち、飲むことに慣れる	<b>野菜スタンプ</b> 夏野菜に触れ、色や形を楽しみながらスタンプする	<b>とうもろこしの皮むき</b> 旬の食材に触れ、食べる意欲につなげる
9月			<b>スプーンとフォークの持ち方</b> スプーンやフォークの持ち方をえんぴつ持ちで定着する
10月	<b>食事のあいさつ</b> 保育士をまねして食事のあいさつをしようとする	<b>きのこほぐし</b> 感触遊びをし、食材に触れ食べてみようとする	
11月		<b>野菜の絵本</b> 絵本を読み聞かせ、野菜を食べてみようとする	<b>マナー(姿勢)</b> 座り方や食器、食具の持ち方など簡単なマナーを知る
12月	<b>スプーンとフォークを使う</b> スプーンとフォークを使って食べることに慣れる	<b>白菜ちぎり</b> 感触遊びをし、食材に触れ食べてみようとする	
1月	<b>野菜スタンプ</b> 冬野菜に触れ、色や形を楽しみながらスタンプする	<b>スプーンとフォークの持ち方</b> 食具をえんぴつ持ちで使うことを知りやってみようとする	
2月			<b>クッキング(ラップおにぎり)</b> <b>箸の練習</b> 一人一人自分で作ったものを食べることを楽しむ
3月	<b>野菜の絵本</b> 絵本を読み聞かせ、野菜を食べてみようとする	<b>簡単な食事のマナー</b> 進級に向けて、正しい食べ方を知る	<b>簡単な食事のマナー</b> <b>箸に触れる</b> 進級に向けて、マナーを再確認する 箸に興味を持つ

(以上児)

月	3歳児	4歳児	5歳児
4月	<b>日々の食事の観察</b> 新しい環境に慣れる 食事にまつわる習慣を継続する	<b>日々の食事の観察</b> <b>マナー(食器の置き方)</b> 新しい環境に慣れる 食事にまつわる習慣を継続する	<b>日々の食事の観察</b> <b>マナー(三角食べ)</b> <b>キャベツの観察</b> 三角食べを確認する。 旬の野菜に触れ、食べる意欲を高める
5月	<b>オクラの栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る。	<b>ピーマンの栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る	<b>枝豆・トマトの栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る
6月	<b>箸の持ち方</b> 箸の正しい持ち方を学び練習をする	<b>完食シール</b> <b>だしの飲み比べ</b> 自分で食べられる量を取り、残さず食べようとする だしを飲んで和食に興味をもつ	<b>三色食品群</b> 食べ物の働きに興味を持ち、苦手な物を食べようとする
7月	<b>クッキング(オクラのごま和え)</b> 自分で育てた野菜を使用して調理することを楽しむ	<b>クッキング(ピザトースト)</b> 自分で育てた野菜を使用して調理することを楽しむ	<b>クッキング(カレー)</b> 野菜を使用してカレー作りを行う
8月	<b>野菜スタンプ</b> 野菜にいろいろな形がある事に興味を持ち、形や断面を楽しむ	<b>クッキング(シャーベット)</b> 自分で作ることを楽しみ、季節感を味わう	<b>クッキング(ずんだ)(手作り味噌)</b> 郷土料理に興味を持つ 豆から様々な食品が出来る事を知る
9月	<b>小松菜の栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る	<b>ほうれん草の栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る	<b>ミニ大根の栽培</b> 命の大切さや自然の恵みを知る
10月	<b>りんごと梨の違い</b> 似ている食べ物の違いを楽しむ	<b>クッキング(スイートポテト)</b> 旬の食材を使って秋の味覚を味わう	<b>クッキング(芋煮)</b> 旬の食材や手作り味噌を使用し、秋の味覚を味わう
11月	<b>クッキング(おにぎり・ふりかけ)</b> 自分で育てた野菜を使用して調理することを楽しむ	<b>魚の解体</b> 切り身で魚に触れ、食材の大切さを知る	<b>ほうれん草と小松菜の違い</b> 似ている食べ物の違いを楽しむ
12月	<b>クッキング(ケーキ)</b> 自分でケーキを作り、季節感や特別感を味わう。	<b>クッキング(ケーキ)</b> 自分でケーキを作り、季節感や特別感を味わう。	<b>クッキング(ケーキ)</b> 自分でケーキを作り、季節感や特別感を味わう
1月	<b>乾物の実験</b> 乾物が水に戻る様子を観察して楽しむ	<b>正月料理のお話</b> おせち料理などの食の伝統に触れ、興味関心をもつ	<b>七草のお話</b> <b>クッキング(餅)</b> 七草について知り、興味関心を持つ 食の文化に触れ、調理を楽しむ
2月	<b>クッキング(ふりかけ)</b> 自分で作ることを楽しむ	<b>地域の食材(油麩)</b> 地域の食材に興味を持つ	<b>クッキング(クッキー)</b> バレンタインクッキーを作り、行事を楽しむ
3月	<b>クッキング(パン)</b> <b>簡単な食事のマナー</b> 進級に向けて、マナーを再確認する	<b>クッキング(パン)</b> <b>簡単な食事のマナー</b> 進級に向けて、マナーを再確認する	<b>クッキング(パン)</b> <b>卒園クッキング</b> 思い出に残るような、楽しいクッキングを行う

### 3 避難・防災年間計画

月	日(曜日)	訓練のねらい	訓練方法		避難場所
			時間帯	設定	
4月	12日(金)	・知らせを聞き、保育士の傍に集まる	午前中	地震 震度4	各保育室
5月	10日(金)	・避難訓練の目的を知る	午前中	地震 震度4	園庭
6月	5日(水)	・二次避難場所を知る ・保育士の指示に従い慌てず避難する	午前中	地震 震度4	園庭→ 鹿野3丁目公園
7月	12日(金)	・火災の際の避難の仕方を知る	午前中	火事 給食室より出火	園庭
	22日(月)	・水害が起きた時の避難の仕方を知る	午前中	水害	ホール
8月	9日(金)	・ミサイル発射時の避難の仕方を知る	午前中	ミサイル	園舎内 (窓から離れた所)
9月	6日(金)	・傍にいる保育士の指示に従って避難する	延長保育児	火事 近隣より出火	つきぐみ保育室
10月	9日(水)	・静かに消防士さんの話を聞く ・保育士の指示に従い安全に避難する	午前中	火事 (総合)	園庭
11月	12日(火)	・三次避難場所を知る ・保育士の指示に従い慌てず避難する	午前中	地震 震度6	園庭→ 長町南小学校
12月	5日(木)	・担任以外の保育士の指示に従い、落ち着いて避難する	早番時	火事 近隣より出火	ほしぐみ保育室
1月	11日(土)	・保育士の声掛けにより、外まで安全に逃げる	午前中 (土曜日)	火事 近隣より出火	園庭
	17日(金)	・不審者がいることや、自分の身の安全を守ることを知る	午前中	不審者	ホール
2月	13日(木)	・保育士の指示に従い避難する	午後	地震 震度4	玄関
3月	無警告	・近くにいる保育士の声掛けに反応し、安全に避難する	無警告	火事 給食室より出火	園庭

## 4 職員年間研修計画

(園内研修)

月	研修内容	研修のねらい
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミルクの作り方、オムツ交換の仕方、SIDS チェック表の記入の仕方について</li> <li>・日誌の記入の仕方について</li> <li>・嘔吐処理について</li> <li>・薬の取り扱い、熱性痙攣について</li> <li>・アレルギー食、離乳食について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれ正しい方法、記入の仕方を再確認する。</li> <li>・皆で確認する事で、園全体で統一化を図る。</li> <li>・正しい方法を再確認する。</li> <li>・知識を深め、実際に起きた時に慌てずに対応出来るようにする。</li> <li>・アレルギー児を全体で把握し、誤食等を防ぎ安全に食事提供出来るようにする。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画の書き方について</li> <li>・食育について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書き方について学び、スムーズに書けるようにする。</li> <li>・栄養素や食育活動について学び、その必要性を理解した上で子どもと関われるようにする。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びについて</li> <li>・AED 講習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に水遊びを行えるように、ルールを確認する。</li> <li>・AED の正しい使い方を知り、必要な場面できちんと使えるようにする。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者支援、子育て支援について</li> <li>・特別支援保育について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼される保育士となれるよう、保護者支援について知識を身に付ける。</li> <li>・研修での学び、昨年度の特別支援保育での経験をもとに、子どもの育ちへの関わりの重要性を確認する。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育経過記録の書き方について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した記録を残せるように、書き方を確認する</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育の基礎を再確認し、保育に活かせるようにする。</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の環境作りについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室の環境作りについて学び、実践しながらより良い保育環境作りができるようにする。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児保育について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児期における大人との関りの重要性を再認識し、保育に活かせるようにする。</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で流行しやすい感染症について知識を深め、予防出来るようにする。</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園における防災について共通の知識を身に付ける。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な計画見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の保育を踏まえて、来年度どのように保育をしていきたいか考える。</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間反省</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年を通して行ってきた OJT について見直し、次年度へ活かす。</li> </ul>

### iii. 榴岡なないろ保育園年間計画

---

#### 1 年間行事予定

4月	入園式 健康診断
5月	こどもの日会 保育参観・懇談会（0・1・2歳児）
6月	保育参観・懇談会（3・4・5歳児） 歯科健康診査
7月	プール・水遊び始まりの会 セタ会 夏祭り
8月	
9月	運動会
10月	バス遠足（4・5歳児） 健康診断 ハロウィンパーティー
11月	交通安全教室（5歳児）
12月	クリスマス会 生活発表会
1月	保護者懇談会（全クラス）
2月	豆まき会
3月	ひな祭り会 卒園式 お別れ会 大きくなったお祝い会

※ 毎月の実施行事…お誕生会、避難訓練、身体測定があります。



## 2 食育年間計画

(未満児)

月	0歳児	1歳児	2歳児	絵本給食
4月	<b>食事の観察</b> 食事のリズムに慣れる	<b>食事の観察</b> 食事のリズムに慣れる	<b>食事の習慣の継続</b> 新しい環境に慣れる	「なっとうさんがね…」
5月	<b>食事の観察</b> 食事のリズムに慣れる	<b>食事の観察</b> 食事のリズムに慣れる	<b>食事の習慣の継続</b> 食事にまつわる習慣の継続	「いーれーてー」
6月	<b>コップで水分をとろう</b> コップを持ち、飲もうとする	<b>いただきます ごちそうさま</b> 食事の前後に挨拶をする	<b>かっこよく食べよう</b> 食べる姿勢や食べ方などかっこよくしよう	「びちばち さくさく」
7月	<b>手づかみ食に慣れる</b> 自分で食べる気持ち育てる	<b>よく噛んでたべよう</b> ひとくち量を覚えたり、咀嚼を十分したりする	<b>水耕栽培</b> 植物の育ちを観察する →簡単クッキングにつなげる	「きんぎょがにげた」
8月	<b>みんなで食べよう</b> 楽しい雰囲気食べる	<b>夏野菜と仲良くなろう</b> 食べようとする意欲を育てる	<b>夏野菜と仲良くなろう</b> とうもろこしの皮むき	「のりものクッキー」
9月	<b>食具に親しもう</b> スプーンやフォークを持ってみる	<b>食べる姿勢って？</b> 机から離れすぎないことや座り方などを知る	<b>寒天遊びとスプーン</b> 寒天をすくう等で手首の柔軟性を育てる練習をする	「めんめんレース」
10月	<b>いただきます ごちそうさま</b> 保育者のまねで挨拶をする	<b>いもほりごっこ</b> 秋の作物が収穫される様子に興味を持って食べる	<b>お手伝いをしよう</b> 野菜ちぎり、きのこさき等体験を通して意欲をもつ	「おべんとうパス」
11月	<b>食具で食べよう</b> スプーンやフォークを持って食べようとする	<b>準備と後片付け</b> 手洗いなどの準備やお片づけを習慣づける	<b>野菜と仲良くなろう</b> 野菜に親しみをもち、食べようとする 野菜スタンプ	「サンドイッチ サンドイッチ」
12月	<b>食材と仲良くなろう</b> 食材にふれて親しみをもち食べてみようとする	<b>乾物の不思議</b> 乾物が水で戻る様子を観察し食べる意欲を育てる	<b>みかんの観察～冬至～</b> 旬な果物に興味を持ち日本の行事や季節を楽しむ	「ぐらぐらたん」
1月	<b>よーくもぐもぐしよう</b> 咀嚼を十分して丸のみしない	<b>冬野菜と仲良くなろう</b> 野菜に親しみ、食べようとする意欲を育てる	<b>かぶと大根のちがいがい</b> 野菜に親しみをもち、食べようとする	「おおきなかぶ」
2月	<b>食材と仲良くなろう</b> 食材にふれて親しみをもち食べてみようとする	<b>食具に親しもう</b> スプーンやフォークを使い分けて自分で食べる	<b>お手伝いをしよう</b> 野菜ちぎり、きのこさき等体験を通して意欲をもつ	「にんじん だいこん ごぼう」
3月	<b>食材と仲良くなろう</b> 食材にふれて親しみをもち食べてみようとする	<b>スムージー作り</b> 食材にふれて簡単な調理を楽しむ	<b>フルーツ ヨーグルト作り</b> ばんばん持ちで作ろう！	「ねこさん スパゲティ」

(以上児)

月	3歳児	4歳児	5歳児	絵本給食
4月	<b>野菜を育てよう</b> 自然の恵みを知る	<b>枝豆を育てよう</b> 自然の恵みを知る	<b>野菜を育てよう</b> 自然の恵みを知る	「オニじゃないよ おにぎりだよ」
5月	<b>おにぎりをにぎろう</b> 手指の力を加減してにぎる <b>そらめくんのベッド</b> 食材を知り、季節を感じる	<b>お弁当をつめよう</b> はしを使って自分でつめる	<b>お弁当をつめよう</b> はしを使って自分でつめる	「ポコポコ ドーナツ」
6月	<b>ばんばん持ちの練習</b> <b>ゼリーの盛り付け</b> スプーンの持ち方を習得し おはしの練習につなげる	<b>おにぎり作り</b> <b>よく噛んで食べよう</b> 友だちと協力して作る 噛むことの大切さを知る	<b>たまごの不思議</b> <b>ジャム作り</b> 調理による変化を観察する 調理を楽しむ	「11ぴきのねこ とあほうどり」
7月	<b>おはしの練習</b> 遊びを通して、おはしの 持ち方を練習する	<b>すんだ作り</b> 郷土料理を知る 収穫物を 調理し食べる楽しさを知る	<b>パン作り</b> 変化に興味を持ち 調理過程を楽しむ	「からすの パンやさん」
8月	<b>牛乳のへんしん!</b> 変化を楽しむ バター、ヨーグルト、牛乳寒天	<b>へんしんまめまめ</b> 枝豆から大豆の変化を みる 豆腐作り	<b>包丁体験と野菜スタンプ</b> 野菜に親しむとともに 包丁の使い方を知る	「だいすえだまめ まめもやし」
9月	<b>スイートポテト作り</b> 友だちと協力して調理する <b>食事のマナー</b> 食事の簡単なマナーを知る	<b>おいもクッキング</b> 友だちと協力して調理する <b>ふりかけおにぎり作り</b> 手作りふりかけも作る	<b>じゃがいもの食べ比べ</b> 品種によるちがいを知る <b>おいもアイス作り</b> 実験要素を学び調理する	「じゃがいも ひめと さつまいも ひめ」
10月	<b>きのこの栽培・収穫</b> <b>炊飯体験</b> 生産過程や調理過程を知る	<b>芋煮作り</b> 異年齢で調理をする 楽しさやおいしさを味わう	<b>芋煮作り</b> 異年齢で調理をする 楽しさやおいしさを味わう	「ぐりとぐらと すみれちゃん」
11月	<b>だしの話</b> だしについて知り味わう	<b>味噌づくり</b> 和食について興味を持つ	<b>魚を知る</b> さばくを見る、手開き	「サンドイッチ つくろう」
12月	<b>もちつきごっこ</b> 日本の行事や季節を楽しむ	<b>クッキーの型抜き</b> 季節を味わいながら作る	<b>うどん作り</b> 自分で作る楽しさを感じる	「こまったさんの グラタン」
1月	<b>七草について</b> 日本の行事や季節を楽しむ	<b>おせち料理あそび</b> 日本の行事や季節を楽しむ	<b>骨付き魚に挑戦</b> 就学に向けて	「はやくちことばで おでんもおんせん」
2月	<b>キャベツとレタスの違い</b> 食材のちがいをを見つけ 自分で作り食べようとする	<b>なべ作り製作</b> 野菜クイズで知識も深める <b>みそ汁作り</b> 手作りみそで調理を味わう	<b>あさりのスープ作り</b> あさりの砂抜きを観察する <b>3色の食品分けを学ぼう</b> 3色の食品と役割を知る	「スープやさんの スパイ」
3月	<b>野菜をたべよう</b> 働きを知り食べようとする	<b>クレープ作り</b> 自分で具材を選び包む	<b>卒園クッキング</b> 選んだ料理を協力して作る	卒園リクエスト

### 3 避難・防災年間計画

月	日 (曜日)	訓練のねらい	訓練方法		集結場所	実施方法・経路
			時間	想定		
4	17 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練の目的を知る</li> <li>地震訓練時の約束事を知る</li> </ul>	10:00	地震 震度 4	各クラス 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の側に集まる</li> <li>各クラス、落下物の恐れのない安全な場所へ避難する</li> </ul>
5	15 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害の違いで避難の仕方が変わることを知る</li> <li>火災避難時の約束事を知る</li> </ul>	9:45	火災 (給食室)	園駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>くりおね組→玄関より園駐車場へ、他クラスは非常階段を降りて、園駐車場へ避難する</li> </ul>
6	18 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震による災害から身を守る</li> </ul>	10:45	地震 震度 4	各クラス 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラス、落下物の恐れのない安全な場所へ避難する</li> </ul>
7	17 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新水害時の避難方法、避難場所が変わることを知る</li> </ul>	10:30	浸水害	3階遊戯室	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水害計画に基づき、保育士の指示に従い園内階段より遊戯室へ避難する</li> </ul>
	23 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>突然の事態になっても、慌てずに保育士の指示に従い、避難する</li> </ul>	予告なし	地震 震度 5	各クラス 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラス、落下物の恐れのない安全な場所へ避難する</li> </ul>
8	7 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不審者が侵入した際に、保育士が適切な対応をできるようにする。</li> </ul>	10:00	不審者 訓練	各クラス 保育室の死角となる場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>園内放送合図とともに子ども達が速やかに死角となる場所へ誘導する</li> </ul>
	20 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災場所の違いにより、避難方法が変わることを知り、落ち着いて避難する 【自由遊び時間帯】</li> </ul>	15:50	火災 (近隣火災)	園駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣(東側)から発生</li> <li>くりおね組→玄関より、2、3階のクラスは園内階段を降りて、園駐車場へ避難する</li> </ul>
9	17 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動先、散歩先での状況に応じた避難の仕方を知る 【園外対応訓練】</li> </ul>	10:30	地震 震度 4	その場に応じた 避難場所へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の倒壊、落下物の恐れがない安全な場所へ誘導。その後その場に近い安全な場所へ移動するとともに園に避難先を連絡する</li> </ul>
10	16 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震から火災が起きることがあることや避難の仕方を知る</li> <li>第一指定避難場所を知る</li> <li>実際の消火及び訓練 【総合避難訓練】</li> </ul>	9:30	地震 震度 6 火災 (給食室)	各クラス、玄関または非常階段より園駐車場へ避難。その後、榴岡小学校前の三丁目東公園へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の側に集まる</li> <li>非常階段又は玄関より園駐車場へ避難し、3クラス程度集まったら榴岡小学校前の三丁目東公園へ移動する</li> </ul>
11	19 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示に従い延長保育児の避難の仕方を知る 【延長保育時間帯】</li> </ul>	19:00	地震 震度 5	延長保育クラスの 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>延長保育時、地震発生時の放送。落下物の恐れのない安全な場所へ子ども達を集める</li> </ul>
12	17 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示に従い朝の登園時、合同保育時の避難の仕方を知る 【朝の合同保育時間帯】</li> </ul>	7:40	地震 震度 4	合同保育クラスの 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の登園時、地震発生時の放送。落下物の恐れのない安全な場所へ子ども達を集める</li> </ul>
1	15 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一発見地点で不審者を引き止められなかった場合の対応について、適切に対処できるようにする。</li> <li>廊下にいる子ども達を適切に誘導する</li> </ul>	16:00	不審者 訓練	各クラス 保育室の死角となる場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>園内放送合図とともに子ども達を速やかに死角となる場所へ誘導する</li> <li>放送より先に異変に気付いた保育士は速やかに保育室へ子ども達を誘導する</li> </ul>
	22 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示の元、自分の身を守り安全に避難する</li> </ul>	9:30	火災 ( )	園駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>くりおね組→玄関より園駐車場へ、各クラス園内階段を降りて園駐車場へ避難する</li> </ul>
2	18 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示を聞き、約束を守って、慌てずに落ち着いて避難する。</li> </ul>	予告なし	火災 (近隣火災)	園駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣(西側)から発生</li> <li>くりおね組→玄関より園駐車場へ各クラス非常階段を降りて園駐車場へ避難する</li> </ul>
3	11 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の避難訓練を振り返り、自然災害の危険性を知る</li> <li>避難行動を各自しっかりと身につける</li> </ul>	14:45	地震 震度 6	各クラス 安全な場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃の訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、安全に避難する</li> <li>◎防災備蓄品、防災用品の確認</li> </ul>

※消火訓練は毎月実施

#### 4 職員年間研修計画

(園内研修)

月	研修名	研修のねらい
4月	児童の処遇について	保育方針、目標の確認、食育関連、フッ化物の取り扱い、守秘義務、虐待の取り扱い、人権擁護、秘密保持等について確認することで園の統一を図る
	日誌や指導計画の書き方について	書き方を学び、スムーズに書けるようになる(次の保育に活かせるようにする)
5・6月	AED講習	AEDの正しい使い方を学び、必要な場面でしっかりと使えるようになる
5月	ケース会議	子どもの育ちを話し、よりよい関わりや支援ができるようになる
	緊急時の対応について	保育園における緊急時の対応について知識を深め、慌てず対応できるようにする
6月	保護者支援、子育て支援について	保護者と信頼関係を築くためのポイントや対応について学ぶ
	安全対策について	色々な想定をふまえ、怪我や事故等のリスクが軽減できるよう対策等を考える
7月	エピソード会議①	子どもの姿や行動を通して、様々な見方や捉え方があることを知り、子どもの育ちを支える関わりや声かけの仕方、環境の工夫等について考える
	ケース会議	子どもの育ちを話し、よりよい関わりや支援ができるようになる
8月	食を通して	食育効果もたらすメリットや年齢に応じた食育種別の取り組み等について学ぶ
	保育経過記録の書き方について	子どもの育ちについて把握しながら次の保育の手かかりとなるような記録を残せるように、書き方を確認する
9月	リズム体操	リズム体操の効果と正しい動き方、援助の仕方を学び、楽しく体を動かす
	ケース会議	継続的に子どもの変化や育ちについて確認し、適切な援助や対応、声かけ等ができるようになる
10月	嘔吐処理について	知識と正しい対処の仕方を身につける
11月	乳児保育について	乳児期は人が生きる上で土台をつくる大切な時期であることを理解し、知識や関わりについて学ぶ
	ケース会議	継続的に子どもの変化や育ちについて確認し、適切な援助や対応、声かけ等ができるようになる
12月	エピソード会議②	子どもの姿や行動を通して、様々な見方や捉え方があることを知り、子どもの育ちを支える関わりや声かけの仕方、環境の工夫等について考える
1月	運動遊びについて	各年齢に応じた運動遊びについて学ぶ
	ケース会議	継続的に子どもの変化や育ちについて確認し、適切な援助や対応、声かけ等ができるようになる
2月	わらべうた	触れ合い遊びや歌などを知る、意味を理解し楽しく実践
3月	児童の成長について	クラスごとに振り返る、児童の成長等を確認する
	ケース会議	継続的に子どもの変化や育ちについて確認し、適切な援助や対応、声かけ等ができるようになる

#### iv. 中田なないろ保育園年間計画

---

##### 1 年間行事予定

4月	入園・進級式 健康診断
5月	こどもの日お祝い会
6月	保育参観・懇談会(3・4・5歳児) 懇談会(0・1・2歳児)
7月	水遊び始まりの会 セタ会 夏まつり 歯科健康診査
8月	水遊び終わりの会
9月	お月見会
10月	運動会 健康診断
11月	遠足 収穫祭
12月	発表会 もちつき会
1月	保育参観・懇談会(0・1・2歳児) 懇談会(3・4・5歳児)
2月	まめまき会
3月	ひなまつり会 お別れ会 修了お祝い会 卒園式

※ 毎月の実施行事…避難訓練、身体測定があります。

※ 誕生会は、一人一人の誕生日に各クラスで行います。

## 2 食育年間計画

(未満児)

月	0 歳児	1 歳児	2 歳児
4 月	安定した人間関係の中で心地よい生活を味わう。	新しい環境で友達や保育士と一緒に楽しく食べる。	新しい環境で友達や保育士と一緒に楽しく食べる。
5 月	友達や保育士に親しみをもち、ゆったりとした環境の中で食べる。	様々な調理形態に慣れ、楽しい雰囲気の中で食べる。	食事に必要な基本的な態度や習慣を知る。
6 月	食後に口の周りや手を拭き、清潔にする。	食後に口周りや手を自分で拭き、清潔にする。	食前の手洗い、食後のうがいや手洗いをする。
7 月	手づかみ食べに慣れる。自分で食べようとする気持ちを育てる。	よく噛んで食べようとする。	正しい食具の持ち方を身に付けていく。
8 月	バランスよく食べて身体を十分に動かす。	安定した生活リズムを保ち、暑さに負けず元気に過ごす。	生活リズムが安定し、暑さに負けず元気に過ごす。
9 月	スプーンで食べることに興味を持つ。コップで飲むことに慣れる。	スプーンやフォークを使ってこぼしながらも自分で食べようとする。	食べこぼしが少なくなり、エプロンを使わない日もでてくる。
10 月	食事の前後のあいさつを知り、保育士の真似をして行う。	食べる姿勢に気を付け、正しい姿勢で椅子に座り、食事をする。	食事が楽しみになり、何でも食べてみようとする。
11 月	色々な食べ物を見る、触る、口の中で味わう。食べ物に興味を持つ。	給食や絵本を通して、季節の食材に親しみ、楽しく食べようとする。	献立や季節の食材に興味や関心を持つ。
12 月	慣れない食べものでも食べてみる。	苦手なものでも食べてみようとする。	苦手なものでも食べてみる。食事を作ってくれる人に関心を持つ。
1 月	前歯や歯、歯茎を使って、つぶしたり、よく噛んだりして飲み込むことができるようになる。	よく噛んで食べる。	季節の行事食に興味や関心を持つ。
2 月	スプーンを使い、自分で食べようとする。	食器やコップに手を添えたり、手に持ったりして食べる。	いろいろな食べ物や料理を味わう。
3 月	食事の雰囲気を保育士や友だちと一緒に楽しむ。	簡単な食事マナーに親しみ、楽しい雰囲気の中で食べる。	友だちや保育士と一緒に食べる楽しさを味わう。

(以上児)

月	3 歳児	4 歳児	5 歳児
4 月	保育士や友達と食事をする楽しみを味わう。	食事のマナーを知り、友だちと楽しく食べる。	食事のマナーを身に着け、友だちと楽しく食べる。
5 月	食事に必要な態度や習慣を身に着ける。	自分達で野菜を育て、生長を楽しみにする。	自分達で野菜を育て、生長を楽しみにする。
6 月	ブクブクうがいを進んで行い、口内の清潔を意識する。	ブクブクうがいを進んで行い、口内の清潔を意識する。	歯磨きを進んで行い、口の清潔を意識する。
7 月	野菜の栽培に興味を持つ。	野菜の世話をし、生長を楽しみにする。	野菜の世話をし、生長を楽しみにしながら、旬があることを知る。
8 月	収穫したものを喜んで食べる。	収穫したものを喜んで食べる	収穫したものを喜んで食べる
9 月	災害時の食事を知る。	災害時の食事に関心を持つ。	災害時の食事に関心を持つ。
10 月	箸の使用に慣れてくる。 基本的な食事の仕方を身につける。	箸の持ち方に慣れ、正しく持って食べようとする。 食べ物と身体の関係に関心を持つ。	箸を正しく持って食べる。 衛生と健康の関係に関心を持つ。
11 月	献立や季節の食材に興味や関心を持つ。	秋の魚や野菜、果物に興味を持ち、友達と食事を楽しむ。	秋の魚や野菜、果物に興味を持ち、友達と食事を楽しむ。
12 月	配膳図を見て並べる。	配膳図を見て並べ、主食と主菜副菜を交互に食べる。	意識して配膳し、主食と主菜、副菜を交互に食べる。
1 月	季節の行事や伝統的な食事を体験する。	季節の行事や伝統的な食事を体験し、関心を持つ。	季節の行事や伝統的な食事を体験し、興味関心をもつ。
2 月	箸の持ち方や使い方に興味を持って使用する。	基本的なマナーを身につける。	食事のマナーを身につけ、小学校の給食に期待を持つ。
3 月	食事を用意してくれる人への感謝の気持ちを持つ。	食事のマナーや身体の成長に気づき、進級の喜びを感じる。	保育園の給食を振り返る。

### 3 避難・防災年間計画

月	日(曜日)	訓練方法 (想定)	訓練のねらい	留意点	備考
4月	18日(木) 10時00分	・非常ベルを聞く	・非常ベルの音を知る	・非常ベルを鳴らす前に音が鳴ることを知らせる	・人数報告
5月	13日(金) 10時00分	・近隣火災	・火災の避難の仕方を知る	・非常ベルを鳴らす前に「避難訓練」であることを伝える。ベルが鳴ったらどう動くかを伝える	・クラス帽子を被る。園庭避難。 ・人数報告。
	22日(火) 9時50分	・Jアラート発令	・Jアラート発令時の避難の仕方を知る。	・園の安全な場所に集まる	・人数報告
6月	12日(水) 9時45分	・地震(震度4)	〈移動訓練〉 ・中田小学校へ避難の仕方を知る ※宮城県沖地震	保育士のそばに集合 1F：テラス→外→園庭 2F：非常階段→外→園庭	クラス帽子を被る ・人数報告。
7月	17日(水) 9時50分	・浸水避難訓練	・浸水避難訓練の避難の仕方を知る。 ・垂直避難	・全員2階の遊戯室に避難 ・3歳未満児の階段ピストン避難	・保護者に配信等で迎えの要請。
	25日(火) 14時00分	・不審者対応避難訓練	・マニュアルの確認	・不審者マニュアルの読み合わせ	・職員机上訓練
8月	9日(木) 7時20分	・地震	・合同保育時間の避難の仕方を知る(早朝保育時間)	・どのクラスに誰がいるのか意識する ・名前を呼びかけながら誘導する	保育士のそばに集合(室内の安全な場所) 各保育室→保育室出入口
9月	13日(金) 16時30分	・竜巻	・竜巻の避難の仕方を知る	・窓のないところに誘導する	保育士のそばに集合 建物の内側に集合
10月	16日(水) 19時20分	・近隣火災	・合同保育時間の避難の仕方を知る(夜間避難訓練)	・どのクラスに誰がいるのか意識する ・名前を呼びかけながら誘導する。	保育士のそばに集合 保育室出入口
	25日(木) 10時15分	・不審者対応避難訓練	不審者侵入 アルソック職員立合	・不審者を刺激しないように避難誘導する	保育士のそばに集合 各クラス→遊戯室
11月	9日(金) 10時00分	・地震 ・火災	・地震の後に火災が発生した時の避難の仕方を知る。	〈総合避難訓練〉に参加する ・通報訓練 ・避難訓練 ・職員消火訓練 ・視聴覚教材視聴 ・消防自動車見学	保育士のそばに集合 1F：テラス→外→園庭 2F：非常階段→外→園庭
12月	14日(土)	・地震	・合同保育時間の避難の仕方を知る	・どのクラスに誰がいるのか意識する。 ・名前を呼びかけながら誘導する。	保育士の指示の元、2階へ避難する。 垂直避難。
1月	11日(金) 9時15分	・火災	近くの保育士のもとに集まって指示を聞き、落ち着いて避難する。	・どのクラスに誰がいるのか意識する ・名前を呼びかけながら誘導する	保育士のそばに集合 安全な場所へ
2月	15日(火) 11時00分	・火災	どこで遊んでいても保育士のそばに集まり避難する。	・どのクラスに誰がいるのか意識する ・名前を呼びかけながら誘導する	保育士のそばに集合 安全な場所へ
3月	7日(金) 10時30分	・地震 ・火災	どこで遊んでいても保育士のそばに集まり避難する。 ※東日本大震災	・どのクラスに誰がいるのか意識する ・名前を呼びかけながら誘導する	保育士のそばに集合 安全な場所へ



#### 4 職員年間研修計画

(園内研修)

月	研修名	研修内容
4月	新年度の確認事項	管理運営要綱、保育目標の確認、個人情報取り扱い、 秘密保持、究明講習、人権擁護、虐待など
5月	記録の仕方①	日誌・連絡帳・今月の保育・今週の保育
6月	マニュアル確認	衛生マニュアル、安全マニュアル
7月	記録の仕方②	養護と教育が一体になった保育
8月	特別支援保育児について	理解と支援について
9月	遊び、活動計画①	各発達年齢に考慮した運動遊び
10月	前期の振り返り	各クラスの取り組みを振り返る
11月	遊び、活動計画②	各発達年齢に考慮した表現遊び
12月	食育について	食育目標からの食育活動の内容、食育の振り返り
1月	事故・ヒヤリハット	事故・ヒヤリハットの集計と事例検討
2月	後期の振り返り	後期を振り返り、各クラスでの取り組みの反省 1年のまとめ
3月	次年度の計画	行事や活動の計画